

## 王滝蕪の作付けによる荒廃農地解消の取り組み

王滝村では担い手の高齢化により、年々荒廃農地が増加しています。この状況に歯止めをかけるべく、令和5年度から王滝村地域農業合理化組合と村、集落支援員が連携して、王滝蕪で荒廃農地を再生する取り組みを始めました。

今年は村内の10年以上作付けの無い荒廃地3筆合計約20アールについて、4月から石の除去、耕起、6月から7月にかけて地力増進作物のソルガムの播種と鋤き込みを終え、9月11日に王滝蕪（甘かぶら）を播種しました。11月に収穫した後、耕作ができるようになった農地を、村外から王滝村に移住して農業を始めた新たな担い手等へ、継承する予定です。

今後この活動を続けることによって、少しずつ村内の荒廃農地の再生を進めていきたいとのことです。



荒廃農地を開墾



開墾した農地へ王滝蕪を播種